



2026 年度 専門家のための教育研修プログラム

ロールシャッハ公開セミナー（2026 年度 その 1）

継起分析を中心とする力動的解釈（馬場法）を学ぶ

— 「防衛と適応の読み取り」、高次のメカニズムを示す事例を中心に—

当オフィスでは、ロールシャッハの力動的解釈（馬場法）の習熟と臨床的活用をめざして、通年での継続研修に加え、一日研修（基礎演習コース・継起分析コース・夏と冬の公開セミナー）を実施しています。2026 年度も、夏の公開セミナーではテーマに沿った講義と事例の解釈を、冬には心理療法過程の見立てとロールシャッハ解釈の照合を行い、ロールシャッハの力動的解釈（馬場法）をさらに深く追究してまいります。昨年度と同様、会場と Zoom によるオンライン参加を併用したハイブリッド形式にて開催いたします。

【本セミナーのねらい】

ロールシャッハ法は、その構造的特性から心的な葛藤や退行をもたらしやすいという特徴があります。馬場法では、そこにあらわれる「退行と進展」の過程を読み取っていく『継起分析』を解釈の中心に置いています。昨年は退行理論を中心に学びましたが、今回は継起分析の要である「防衛と適応の読み取り」に焦点を当てます。高次のメカニズムを示す一つの事例を中心に取り上げ、反応の一つひとつを丁寧に検討することで、解釈の基盤となる本テーマをじっくりと追究いたします。

【当日のプログラム】

（午前の部）10:00～12:45 / （午後の部）14:00～16:15

- ・ 小講義：馬場法解釈における「防衛と適応の読み取り」の基本
- ・ 事例検討：高次のメカニズムを示す一事例の力動的解釈（量的分析/継起分析/まとめ）
- ・ まとめと質疑応答：

講義と実際の事例解釈を通し、馬場法の継起分析への理解をさらに深めていきます。また事例のパーソナリティ理解にとどまらず、パーソナリティ・スタイルの理解にもつなげていきたいと考えております。

日 時：2026 年 7 月 12 日（日） 10 時 00 分～16 時 15 分

定 員：100 名（会場 40 名、Zoom によるオンライン参加 60 名程度）

受講料：11,000 円（税込）※2026 年度ロールシャッハセミナー（通年）受講者は 5,500 円（税込）

講 師：内田 良一（かながわ臨床心理オフィス 所長）

司 会：森本 麻穂（かながわ臨床心理オフィス）

会 場：新宿ファーストウエスト 3 階貸会議室（新宿駅西口から徒歩 5 分）/Zoom によるオンライン

申込み：ホームページの申し込みフォームからお申込みください。折り返し、受理通知と振込先などの案内を返信いたします。

（この研修会は、日本臨床心理士資格認定協会の研修機会として申請の予定です。）

申込みフォームへ



かながわ臨床心理オフィス

〒252-0303 神奈川県相模原市南区相模大野 3-12-12
相模大野セントラルプラザ 2 階

Tel. 042-702-0580 Fax.042-702-0581

URL : <http://www.s-cpcs.jp>

e-mail : workshop@s-cpcs.jp